

市民の皆様へ

日本赤十字社茅野市地区
地区長 今井 敦日赤募金（赤十字の活動資金）へご協力をお願い
～あなたの善意が赤十字活動を支えます～

日頃から、赤十字事業活動にご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日本赤十字社では、さまざまな人道支援活動を行っています。国内外での災害救護活動のほか、医療事業や奉仕団活動、各種講習の普及などの赤十字活動を行っています。

こうした活動の資金は、皆様からの善意によりお寄せいただく『募金』によって賄われています。本年も赤十字の活動資金にご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

1 募金期間 令和6年7月1日～8月31日まで

（上記期間のうち、各地区で設定された期間で提出して下さい。
それ以外の期間は、市役所社会福祉課または各地区コミュニティセンター
で受付けております。）

2 日赤活動資金について

「寄付金」と「活動資金登録者による協力金」の2種類あります。

種類	寄付金	活動資金登録者による協力金
内容	日本赤十字社の趣旨にご理解いただき、ご協力いただく募金 ※今回お届けしました、日本赤十字社公式マスコットキャラクター「ハートラちゃん」が描かれた、 <u>白色封筒</u> をご利用ください。	日本赤十字社の趣旨に賛同し、活動資金登録者になることで、毎年継続してご協力いただく募金 ※登録されている方には、活動資金登録者用の <u>水色封筒</u> を別途お届けしますのでご利用ください。
目安額	500円	1,000円

※目安額を提示しておりますが、募金は自由意思に基づくものです。決して強制するものではありませんので、皆さまが納得して妥当と考える金額を寄付していただくことをお願いしています。

※「活動資金登録者」に新規登録をご希望の方は、パンフレット裏面にあります日赤活動資金申込書に記入して今回お届けした封筒に同封してください。来年度から活動資金登録者専用封筒をお送りいたします。

3 お届け先 区長・自治会長

※地区によって集め方が異なります。お住まいの地区にお問合せください。

4 取扱窓口 市役所「社会福祉課」または各地区コミュニティセンター

【事務局】茅野市役所 社会福祉課 高齢福祉係
電話：72-2101（内線 304） E-mail:shakaifukushi@city.chino.lg.jp

寄付方法のご案内

自宅の玄関

自治会や赤十字奉仕団等の皆様のご協力のもと、戸別訪問による募集を行っています。

口座振替・クレジットカード

預金口座からの振替により定期的に納入していただけます。
また、日本赤十字社のホームページからクレジットカード決済がご利用いただけます。

税制上の 優遇措置

〈個人〉所得税、個人住民税などの控除
〈法人〉法人税の控除
※詳しくは、最寄りの税務署などにご相談ください。

市町村窓口

日本赤十字社長野県支部または各市町村の赤十字窓口で随時受け付けています。

遺贈・相続財産

遺贈や相続財産による寄付を受け付けています。
これらの寄付金は相続税などの優遇措置が受けられます。



詳細については、日本赤十字社長野県支部ホームページ「寄付する」のページをご覧ください。

日赤活動資金と義援金の違い

■日赤活動資金とは—— 赤十字の活動を支援するお金 皆様からいただくご寄付は、災害救護や防災教育などのちと健康、尊厳を守る赤十字活動に使わせていただいています。



■義援金とは—— 被災された方々へ贈るお金 被災都道府県に設置される義援金配分委員会へ全額をお送りし、市区町村等の自治体を通じて、被災地の方々の生活支援に役立てられます。



日本赤十字社 長野県支部
Japanese Red Cross Society

〒380-0836 長野市南県町 1074
TEL:026-226-2073
<https://www.jrc.or.jp/chapter/nagano/>

詳細はコチラから

日赤長野県支部 検索



日赤活動資金申込書

太枠内をご記入ください

金 額	円	申込年月日	令和 年 月 日
住 所	〒 -		
氏 名	フリガナ		
地区名 町会名等	【地区】: 【町会】: 【組等】:	取扱者印	

ご協力ありがとうございました。

領 収 書	
金 額	円
氏 名	様
上記金額を領収しました。	
令和 年 月 日	取扱者印
日本赤十字社長野県支部	

【個人情報について】日本赤十字社長野県支部は、日赤活動資金へのご協力に際して取得する個人情報について、厳重に管理・保護を行うとともに、日赤活動資金募集活動のためにのみ使用します。

赤十字は、 動いてる！

あなたと想いをひとつにして。

災害、紛争、貧困や感染症...
多くの人を苦しめる人道危機は、
世界中でますます深刻化しています。
幸せな生活を理不尽に奪われ、
傷つき苦しんでいる人々を救いたい。
あなたのその想いを担って、
赤十字は今日も明日も活動を続けます。
いかなる状況下でも、
人のいのちと健康と尊厳は、
守られなければならない。
365日とぎれることのない救護と支援は、
あなたと赤十字のアクションです。



**TEAM
SAVE365** 一緒なら、救える。

日本赤十字社の活動は、皆様の寄付によって支えられています。

日本赤十字社 長野県支部
Japanese Red Cross Society

皆様からのご寄付は、苦しんでいる人々を救うための「災害救護活動」や「国際活動」に使わせていただいています。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

災害時、多くのいのちを救うために活動しています。

災害時、迅速に対応するために

災害救護訓練・研修



災害発生時に迅速かつ確に対応できるよう、
災害救護に関する知識と技術の習得を目指して
毎年実施しています。

避難生活で役立つように

救援物資の備蓄



災害時にいち早く被災者に届けられるよう、県内
23か所の倉庫に毛布や安眠セットなどの物資を
備蓄しています。

地域や学校と協力しながら、安心・安全につながる活動に取り組んでいます。

地域を支える助け合いの活動

赤十字奉仕団



県内各地で組織されている
赤十字奉仕団では、高
齢者福祉、防災・減災、公
共施設の清掃など地域の
ニーズに合わせ活動して
います。



思いやりの心と自主性を育むために

青少年赤十字



未来を担う子どもたちが
赤十字精神に基づき、世
界の平和と人類の福祉に
貢献できるよう、「気づき・
考え・実行する」力を育成
しています。



日常生活の事故防止や応急手当のために 救急法等の講習



人命を救う方法や健康で
安全に暮らすための知識
や技術を普及するため、
救急法など4つの講習会
を県内各地で
開催していま
す。



地域の防災力を向上させるために

防災・減災研修セミナー



体験型など実践的なセミ
ナーを開催し、防災・減災
の意識の向上と、自助と共
助に役立つ知識や技術を
普及していま
す。



いのちを守るために



災害からいのちを守るためには、「自助」や「共助」が大切です。

セミナー名	時間	対象	内容
ぼうさいまちがいさがし きげんはっけん!	30分	園児・児童・生徒	災害時の危険(場所・行動)について伝え、自分の身を守るための基本的な知識や判断力を育みます。
まもりのち ひろめるぼうさい	50分	児童・生徒	いのちの大切さを学び、「気づき・考え・実行する」を重視したコミュニケーション力、想像力などを養うグループワークプログラムです。
屋内での安全対策	40分	子ども～大人	家具や家電などの転倒・落下・移動防止策を考え、自宅を見直す際の気づきや知識を学べます。
避難所体験ゲーム	90分	子ども～大人	避難所運営の一員として、避難者の受け入れから部屋割り、トイレ問題、ペットの対応などを机上模擬体験します。

全ては困っている人を救うために

医療救護班・日赤災害医療コーディネイトチーム・こころのケア班の派遣／救援物資の配布／義援金の受付



令和6年 能登半島地震災害

令和6年1月1日16時、石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6、最大震度7の地震が発生しました。
日本赤十字社は発災直後に被災地へ入り、行政機関等と連携しながら被災者支援にあたりました。



「人間のいのちと健康、尊厳を守る」赤十字活動の安定と継続のために
皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

世界に広がる赤十字の一員として活動しています。

緊急救援から開発協力まで

国際活動



ウクライナやイスラエル・ガザ地区での人道支援活動、東
アフリカでの水・衛生、栄養、感染症予防などの啓蒙活
動を実施し、地域保健の強化を支援しています。





日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字活動に
ご支援をお願いします。



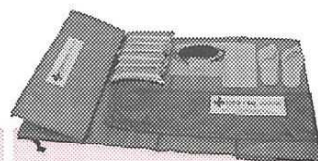
赤十字活動は、皆さまからの
寄付で支えられています。

あなたの身近な赤十字活動

- 災害時の救援物資として毛布や安眠セット、緊急セットを備蓄しています。
- 赤十字奉仕団による炊き出し研修や、自治会・町内会を対象とした防災啓発プログラムの実施等、災害に強い地域づくりを進めています。
- 学校教育の一環として、未来を担う子どもたちに防災教育をはじめ、いのちの大切さを教えています。
- AEDを使った心肺蘇生など救急法等講習を実施しています。

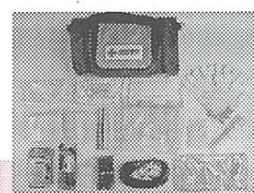


●毛布



●安眠セット

マットレス・空気枕・アイマスク・耳栓・スリッパなど



●緊急セット

携帯ラジオ・懐中電灯・歯ブラシ・軍手・包帯
タオル・マスクなど

※赤十字活動の趣旨にご理解いただき、
日赤活動資金にご協力くださいますようお願いいたします。



日本赤十字社 長野県支部
Japanese Red Cross Society

〒380-0836 長野市南県町1074番地
TEL:026-226-2073